

急性胆嚢炎の診断・治療のため、当院に入院・通院された患者 さんの診療情報を用いた研究に対するご協力をお願い

第 1.0 版 2026/07/21

研究責任者

所 属： 消化器内科

氏 名： 岩下 紘士

このたび当院では上記の患者さんを対象にした研究を、当院の臨床研究倫理審査委員会の承認ならびに院長の許可のもと倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。

患者さんのプライバシー保護については、以下を遵守します。

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報とは、氏名及び患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

ご自身の情報（診療録内の情報など）が本研究に用いられることを望まれない患者さんは、その旨を問い合わせ先に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

対象となる方

2023年3月1日から2026年6月30日までの間に、消化器内科にて急性胆嚢炎の診断・治療のため入院又は通院し、EUS 下胆嚢ドレナージ（EUS-GBD）による治療を受けた方

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

「当院における EUS 下胆嚢ドレナージ（EUS-GBD）の治療成績の検討」というテーマのもと、診療録に記載された情報を用いて、使用したステントの種類（プラスチックステント／金属ステント）別に治療成績を比較検討します。得られた結果は学会・論文等で発表する予定ですが、個人が特定されることは一切ありません。情報を外部の医療機関へ提供することはありません。

2. 研究で使用する試料・情報の項目

年齢、性別、胆嚢炎の重症度、全身状態（ASA-PS）、治療方法（使用ステントの種類）、手技に要した時間、治療の成功や偶発症の有無、入院期間、経過観察期間などの診療情報（本研究のために新たな採血・検査等はいりません）

3. 試料・情報の利用を開始する予定日

当院院長による実施許可日～2026年12月31日

4. 試料・情報の提供を行う医療機関の名称及びその長の氏名

本研究で情報を外部の医療機関へ提供することはありません。

5. 利用する試料・情報の取得の方法

既に当院で保有している診療情報を使用しますので、本研究のために新たな取得は行いません。

6. 本研究の責任者名及び所属医療機関名

東京都済生会中央病院 消化器内科 岩下 紘士

7. 試料・情報の利用する者の範囲

東京都済生会中央病院 消化器内科 岩下 紘士

8. 海外へ試料・情報を提供する場合

この研究では外国へ情報を提供しません。

9. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

東京都済生会中央病院 消化器内科 岩下 紘士

10. 試料・情報の利用停止を希望する場合

あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡先は、問い合わせ先をご確認ください。

11. 問い合わせ先

東京都済生会中央病院

消化器内科 岩下 紘士

TEL：03-3451-8211(代表)